学び合う子 心豊かな子 元気な子





瑞穂市立中小学校 令和7年度 学校だより No. 6 令和7年9月1日

自分の得意を見つけ、努力し続けられる子どもたちに

校長 淺野竜也

長い夏休みが終わりました。過酷なまでの猛暑が続き、外での活動がはばかられる 毎日でしたが、お子様を含め皆様はいかがお過ごしでしたでしょうか。

夏休み中の作品の搬入では、子どもたちは久しぶりの出会いに歓声を上げていました。いつになっても、子どもたちのうれしそうな声は素敵だなと思います。

今日から、前期後半が始まります。約1か月と短い期間ですが、様々な学習や活動が計画されております。 冷房に慣れた体を元に戻しながら、自分の得意なこと に磨きをかけて、努力しがんばりきれる生活になるよ う声をかけていきたいと思います。



県立岐阜商業高校のがんばり

岐阜県代表として出場した県立岐阜商業高校が、夏の甲子園で大活躍をしました。ベスト8に残った8校は、岐阜県以外は私立学校でした。私立高校は優秀な選手を全国から集めることも出来る仕組みが作れます。しかし岐阜商業高校は県立のためそういった選手集めは基本出来ません。今の甲子園では投手にしても優秀な投手1人で勝負できるほど甘くなく、複数の選手を育てなくては勝利できないと言われます。つまり、どの学校でもそうですが、選手をいかに育てるかが大きな分かれ目とも言えそうです。

横浜高校との対戦では、序盤の4点のリードが守れず、8回に追いつかれます。9回裏までピンチとチャンスが交互にやってくる気の許せない展開。そして10回表には県岐商の守備の乱れもあって3点取られてしまいました。ということは10回の裏の攻撃で3点取らないと負けになります。一つのプレーで勝敗が決まってしまう、そんな手の震えるようなプレッシャーが続き、見ているこちらまで苦しくなるような流れでした。結果は県岐商の4番がさよならヒットを打ち、勝利を手にしたのですが、県岐商のどの選手も自分の仕事をきちんとやり抜けたことに心から感動しました。

そして、美しいと感じたのは、例えば3点を追いかける場面で打席に立った選手のボールを見つめる視線。「打てなければ負ける」そんな思いももたないかのように集中した表情に、どれだけの練習をしたらこれだけの思いに立てるのだろうか、と感じました。練習時間と言っても限られたものです。その限られた時間の中でどれだけの濃密な質の高い練習をしてきたか。彼らの積み上げた練習は、技術だけでなく精神を鍛え上げる領域にまで至っていたのだったのだろうと感動しながら応援していました。

小学校では何かに対しそんな強く深い思いまでもつことはないかもしれません。また、そういった思いは押し付けるように指導できるものでもありません。価値あるものに取り組んでいく思い、そして、プレッシャーに負けない心、耐えてやり抜く心は、学校でもご家庭でもどこでも育てられると思います。そんな心の育成も胸に抱きながら世界で活躍できる子の育成に努めていきます。

★9月の予定は「行事・下校時刻一覧表」でご確認ください。

IO月の主な行事予定

3 日(金)研究発表会

(水) I 年生 2 年生校外学習 8日

なかよし遊び 9日 (木)

10日 (金) 前期終業式

(火)後期始業式・認証式 14日

(木) 命を守る訓練 16日

I7日(金)6年生修学旅行

~ [8日(土)

20日(月)6年生振替休業日 (火) 職員研修 (4時間授業) 2 1 日 22日 (水) 4年生校外学習

23日 (木) QU 検査

なかよし遊び (金) 読み聞かせ 24日

3 0 日(木) 5 年生宿泊研修

~3 |日(金)

お知らせ・お願い

夏休み中、学校には事故や怪我の連絡もありませんでした。 子どもたちが無事、有意義に過ごせたことを大変うれしく思 います。ご家庭でのお声かけ等ありがとうございました。

今日から学校生活が再開され、仲間との学びが始まります。 仲間との関わりは一層子どもたちの成長を促進させる有意義 なものですが、うまくいかない壁を感じることもあります。 学校では、夏休み前に「SOSの出し方」について講師を招 き子どもたちにも教えていきました。



こども家庭庁からは、「こどもの皆さん、大人の皆さん、社会に伝えたいこと」として以下 の内容も示されています。9月からも学校、ご家庭が連携してお子様に伝えていきたいと思 いますのでよろしくお願いいたします。

くこどもの皆さんへ>

- 相談することは悪いことでも恥ずかしいことでもない。
- ・味方になってくれる大人はきっといる、相談できる相手は親や先生だけではない
- ・友達から相談されたときは、約束を守る・相手のことを考える 受け止めきれないときは周囲の大人に相談を

<大人の皆さんへ>

- ・まず耳を傾ける、こどものサインにアンテナを張る
- こどもを一人の人間として尊重する
- ・こどもの希望を確認し、こどものタイミングを大切に
- ・秘密は守る

く社会へ>

- ・身近な大人一人一人の行動で、善意の輪を地域に広げる
- ・地域に信頼できる大人を増やし、安心できる居場所をつくる
- ※夏休み中、地域の方や PTA の皆様に、校地内の草取や芝生の管理等お助けいただきました。 暑い中誠にありがとうございました。